

一般社団法人 婦人発明家協会

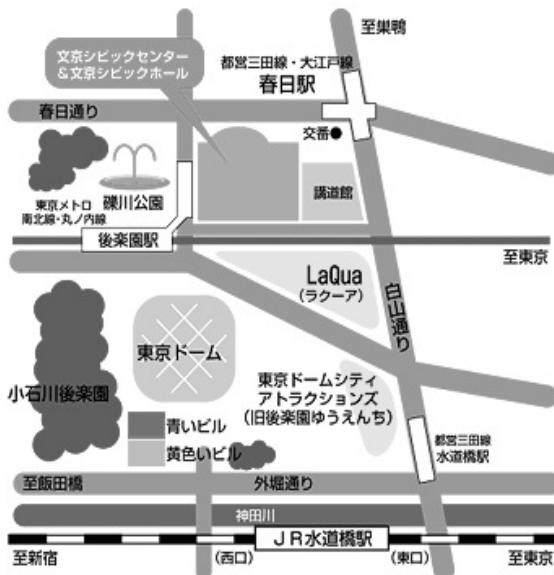
第46回 通常総会

議案書

[日 時] 平成26年6月27日(金) 午後1時半

[会 場] 文京シビックセンター
シビックホール 3F 会議室1 (障害者会館の反対側奥)

[交通案内図]



東京メトロ 後楽園駅・丸の内線 南北線	4a・5番出口 5番出口	徒歩1分 徒歩1分
都営地下鉄春日駅三田線・大江戸線	文京シビック連絡口	徒歩1分
JR総武線 水道橋駅	東口	徒歩9分

第46回 総会次第 (平成26年6月27日開催)

----- 午後1時半～午後3時 (予定) -----

1 開会の言葉 司会

2 議長挨拶 議長

3 議事録署名人選任 議長

4 議事 議長

第1号議案 理事・監事の選任

第2号議案 平成25年度 事業報告

第3号議案 平成26年度 事業計画 (案)

第4号議案 平成25年度 収支決算報告・監査報告

第5号議案 平成26年度 収支予算 (案)

5 閉会の言葉 司会

----- 閉会 午後3時 (予定) -----

(休憩10分)

----- 小野清子会長 講演 (約30分) -----

----- 三二常会 (午後4時30分頃終了予定) -----

☆第1号議案 理事・監事の選任

理事選任は、推薦の募集を行い、6月19日の理事会で推薦の可否を決定いたしました。その結果、理事会として承認された理事候補者は別紙の通りとなりました。(理事候補者として不適任であると決定された被推薦者については、その理由及び投票結果は議事録に付して事務局に保管することになっています。)

☆第2号議案 <平成25年度 事業報告>

第47回なるほど展の開催

- | | |
|------|--|
| 1.会期 | 平成26年3月24日(月)～30日(日) |
| 2.会場 | 東京芸術劇場 地下1階 アトリエ ウエスト |
| 3.後援 | 文部科学省 厚生労働省 特許庁 東京都 (公社)発明協会 日本弁理士会
日本放送協会 読売新聞社 日本商工会議所 (公財)日本編物手芸協会 |

コンクール：平成25年9月に作品を募集したところ、166点の応募があり、この内約40点が一次審査を通過しました。その後、市場調査、先行技術調査、二次審査を行い、最終的に25作品が展示されました。今回のなるほど展では、大きな2つの変革が行われました。

1つ目は募集方法の変更です。試作品の提出は一次審査通過作品のみとし、応募時には書類のみでの応募を可能にしました。結果として出品の際の負担が減り多くのご応募を頂きました。

2つ目の変革は、審査方法です。前回より、審査の透明性を高めるため、採点から理事を外し外部の委員による採点を行っております。今回は更にこれを進め、二次審査での作品説明を先願調査の担当者に依頼しました。(前回は、役員が補足説明を行うことが必要でした。)

審査方法は具体的に下記の手順で行われました。

1. 募集（ヤマト公募展サービス）
2. 応募資料のコピー及び採点表を審査委員に送付。（個人情報の記載されたA票は送らない）
3. 審査委員からの点数を偏差値化、その後集計を行う。
4. 市場調査や過去の受賞作品と重複をチェックし、類似などの情報があれば審査委員へその内容を知らせる。
5. 一次審査会場で、審査委員の持参した採点結果が協会側のリストに正しく記載されていることを確認、署名押印を頂き、それらの集計結果を元に議論、一次審査通過作品を決定する。
6. 一次審査を通過した作品の内、特許取得済以外の作品について先行技術調査を依頼する。
7. 二次審査委員会では前述のすべての情報を提供して議論いただく。

なるほど展即売会

3月25日に秋篠宮妃殿下紀子様のご臨席を賜りました。会場は東京芸術劇場のアトリエで、とても格調の高い会場でした。元々物販は許されていませんが、当協会の歴史と信用、また、コンクールの公益性を認めていただいた上で、展示を主として行うことなどを条件に特別に許可された即売会でした。今までのデパートとは違うので売上をとても心配してのスタートでした。しかし蓋を開けてみると、大健闘、昨年の約半分、153万円の売上を得ることができました。た

だ、レジをこちらで打たなくてはならず、また、下北トライアル店舗よりも作業量が圧倒的に多かったので、商品に売値と考案者名を書いたシールを貼り付けておき、そのシールをノートに貼り換えていくという管理方法では太刀打ちできず、レジ担当者はとても苦労しました。やはりバーコードの導入が必要だと反省いたしました。

それぞれの売場は特別な商品(大きい物や背が高い物など)以外はくじ引きで場所決めを行い、狭い会場を譲り合っての販売となりました。ひとつの会場で展示会と即売会を行いましたが、来場者の方々が一方向に流れるように工夫したので、どの売場にも人の流れがありました。

下北沢一番街商店街トライアル店舗

1.会期 平成25年10月6日～平成26年3月21日 (約6か月間)

2.場所 下北沢一番街商店街 トライアル店舗

商店街の活性化を図る経産省の事業で、お店を破格の条件で平成25年10月から平成26年3月のなるほど展直前まで約6ヶ月間トライアル店を運営しました。毎日1人～2人の当番制で販売を行い、テレビの取材などもあり売り上げを伸ばすことが出来ました。この店舗を借りられてよかつたことは、売上は勿論ですが、参加者が互いの商品に詳しくなったこと、レジの練習ができたこと、そして、マスコミを呼べたことです。取材依頼に対して広報係が人や商品を選択するのではなく店舗で取材者側が直に取材対象を選べるメリットがありました。

景気が厳しい昨今、店舗で販売員を雇うことはできるはずもなく、当番制での販売となりました。総売上の12%を販売貢献費として、当番の方に販売貢献割合に応じた貢献費を商品売上額に加算しました。

○トライアル店舗 なるほど展 即売会売上について

売上金合計(クーポン割引-675円,余剰売上金15,459円含)	1,648,794円…①
商品シールで確認できた商品代合計	1,634,010円…②
雑収入 (=④+⑤)	5,538円…③
湘南台売上からの寄附	3,498円…④
なるほどシール売上	2,040円…⑤
収入合計 (=①+③)	1,654,332円…⑥
<hr/>	
出店者・参加者への支払 (=⑧+⑨)	1,062,132円…⑦
商品代金として②の53%	866,037円…⑧
販売貢献費として②の12%	196,095円…⑨
経費 (=⑪+⑫)	329,219円…⑩
店舗手数料 (52500円×6箇月)	315,000円…⑪
諸雑費 (店舗設営のための経費)	14,219円…⑫
支出合計 (=⑦+⑩)	1,391,351円…⑬
<hr/>	
協会の収入 (=⑥-⑬)	262,981円…⑭

余剰売上金は、記録で確認できなかった売上金です。予算と時間の都合上、バーコードを使うことができず、ミスが発生しやすい状況でした。何人かで時間をかけてレジのジャーナルを精査

しましたが、最終的に 15,459 円が不明のままとなってしまい、出品者の方には申し訳なく存じております。なるほど展でも⑯余剰金 13,908 円が同様に発生しました。誠に勝手ながら協会の会計に回させていただきますのでどうかご了承下さいますようお願い申し上げます。

※下北沢となるほど店の売上集計とまとめは、網代、斎藤、丸山（慶）、折笠、小宮、岡野、石原（匠）が行いました。

なるほど展 即売会 会計明細

売上合計額 （確認できない売上金 13,908 円含） 1,528,922 円…⑮

商品を確認できた売上金額 1,515,014 円…⑯

出店者への支払額合計 954,623 円…⑰

商品代金：参加日数が 5 日間の方は 65%、3 日間の方は 60%、委託の方は 50% の掛率とし、それぞれの商品売上に応じて計算しました。トライアル店舗と違い、基本的に本人商品を販売するため、従来に近い計算方法となっています。お手伝いについては理事が主に行なったこともあり、今回は計算不能と判断しましたのでご了承下さい。ご協力下さった方々に感謝申し上げます。

574,299 円 (=⑮ - ⑰) から会場費(147,000 円)、運送費、印刷費、新聞折込費などの経費を差し引いた金額が協会に残ります。詳細は会計からの報告に委ねます。

○イベント会社による駅近販売イベント「四季の風」に参加。4か所での販売に希望者が参加しました。

常 会（企画）

ほぼ毎月 1 回の常会を開催しました。

25 年	4/18	発明の日 わくわくワーク	発明談義
	5/20	津久田 喜代枝 会員	今回初「発明から事業化」への秘伝公開
	6/28	応用物造り伝承教室 上村 賢治 先生	3D プリンタの造型機能と活用の実際
	7/18	エンテック特許事務所 役 昌明 先生	特許取得の極意
	8/21	発明談義	それぞれの作品の品評会
	9/19	株式会社日伸スプリング 杉田幸道 社長	中々知らないスプリング（バネ）の世界
	10/28	東京都立産業技術センター上野明先生	モノ造りの楽しさ
	11/26	株式会社 サカエ工業	プラスチック製品メーカーとのマッチング
	12/18	創立 60 周年記念式典 祝賀会	
26 年	1/21	株式会社ささき 佐々木孝吉会長	新年会
	2/18	YKK 株式会社 末永 亜希子様	様々なアイデアが沢山詰まったファスナー達
	3/24～30	第 4 7 回なるほど展	
	4/18	睦化工株式会社	話題の 3D プリンタを目の前で体験！

これとは別に、5 月 29 日には問屋様とのマッチング会を行いました。

11 月の常会で行ったサカエ工業様とのマッチングでは、大変うれしいことに 1 作品の採用が仮決定し、現在商品化に向けてお話を進んでいます。

マンションメーカー様へのアドバイザリー契約

キッチン本体へのアイデアがほしいとのことで、4名が企画会議に参加、アドバイザリー契約の謝礼を頂きました。参加はボランティアで、謝礼約43万円は全て協会に入金され、事業費と致しました。今後、特許などの権利があるアイデアに対してプレゼン大会を行える可能性もあります。また同様の取り組みを積極的に進めてまいりたいと考えています。

広 報

なるほど新聞の発行
マスコミへの対応
マスコミへの取材依頼
常会情報の告知欄投稿
ウェブページの更新
創立60周年記念誌の発行

創立60周年記念行事 <記念式典 及び 祝賀会>

1. 文京シビック スカイホールにて平成25年12月18日に開催されました。

後援団体からのご来賓、ご祝辞、また、下条裕代元会長より祝電を頂戴いたしました。10年以上の永年会員に表彰を行い、また久家道子先生に感謝状をお贈りしました。答辞は会員の鮎沢栄子さん、久家先生から祝辞と記念品（刺しゅうカード）をプレゼントして頂きました。

2. 記念誌の発行

3月半ばを目指して準備しておりましたが、諸々の理由で遅れてしまいました。後援団体長からのご祝辞、50周年からの10年間を中心とした活動記録などを掲載しました。

一般社団法人への移行

この度の公益法人制度改革に伴い、内閣総理大臣より「一般社団法人」としての認可をいただきました。平成25年11月15日に申請し、何度か修正を行いましたが、平成26年4月1日付にて無事に一般社団法人に移行し、名称も『一般社団法人 婦人発明家協会』と変更になりました。同時に所管が文科省から内閣府となりました。移行後の権利義務は、新法人が全てを継承し、法人としては同一性を持って存続致しますことを併せてお知らせ申し上げます。

内閣府から移行が認可された後、法務局の登記手続きが早急に必要でした。ちょうど3月のなるほど展開催や下北沢トライアル店舗の店じまいなどと重なって、登記手続きの時間の工面が難しい状況でしたが、会員の従業員の方が煩雑な登記手続きを代行してくださり、無事に登記完了することができました。ここに改めてご協力に感謝申し上げます。

総 務

- 理事会議事録作成
- 法務局に辞任届、就任届の提出
- 常会の準備、会費の集金
- 事務用品の購入
- 下北沢のお店販売員のシフト作り。
- 後援団体への公文書作成、担当者との調整、ご挨拶など。
- 理事会の招集

理事会の開催

理事会はほぼ毎月1回以上開催しました。例年の議題に加えて、会計の処理方法、新定款の作成、創立60周年の企画立案、芸術劇場でのなるほど展の開催について話し合いました。

平成25年度理事会開催報告

第1回 4/4	① 新定款における理事数の決定 ②定款内容の変更 ③なるほど展の反省 ④ なるほど展手伝いの謝礼 ⑤なるほどニュースの広告料金について
第2回 4/25	① 理事選出方法、決め方 ②業務執行理事の選び方 ③なるほど展手伝い謝礼 (1日1000円) ④成田、長田、清水の3理事辞任申し出について
第3回 5/9	① 理事の補選 ②欠員役員の選出 ③46回なるほど展売上分配
第4回 5/27	① 新理事の役割分担 ②創立60周年記念行事の挙行について ②商品の新基準について
第5回 6/6	① 25年度事業計画について ②なるほど展の詳細 ③新理事の承認 ④ 営利型か非営利型かの選択
第6回 6/14	① 寄付金のための紹介冊子作り ②常会受付決定について ③除名／会費未納 ／協会の姿勢・会費で運営されていることを会員にアピール ④事務員雇用 ⑤ なるほどニュース広告料金について
第7回 7/14	① 東武百貨店でのなるほど展開催について ②吉田事務員退職金二重払い ③ 近藤事務局長の退職金の件 ④商品審査について ⑤協会への寄付金 ⑥ 理事各自の仕事内容
第8回 9/26	① 理事としての行動指針 ②東武百貨店の顛末、今後の方針 ③山下氏の件を 白紙にする件 ④経理赤字報告 ⑤なるほど展審査員決定 ⑥下北沢トライアル店について ⑦創立60周年記念行事の挙行について
第9回 10/20	① 60周年記念行事関連について
第10回 12/18	① 下北沢トライアル店の営業について ②公益移行手続きについて ③ 現金残高の確認
第11回 H26/1/21	① 確認事項について ②会計について ③なるほど展の役割分担 ④イベントの進め方 ⑤インターネットファクスについて ⑤商品データ ⑥賛助会員
第12回 1/30	① なるほど展の役割分担の一部変更について ②下北沢店店じまいについて
第13回 2/18	① 会計について ②外注事務員パート代金支払いについて ③なるほど展の 審査について ④ 新宿に店舗のある法人様より販売の提案の件

☆第3号議案 平成26年度<事業計画(案)>

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

発明考案の奨励普及を通して、文化的生活レベルの向上と科学技術の振興に寄与することを基本方針とし、本年度も、新規性・進歩性に富んだ発明考案の奨励に努め、次の活動をすすめます。

第48回なるほど展の開催

4月21日に締め切られた、全国商工会連合会による支援事業、地域振興等機関主催型広域展示販売・商談会事業補助金の交付申請を提出したところ、6月初旬までたく採択されました。本年度はより充実した「なるほど展」を開催できるものと思われます。結果が出て間もないため、説明会もこれからで、運用についての知識が全くない状態です。今年度の予算に組み込むことは時間的にもできませんし、また補助金は独立会計となると思われますので、この度の総会では、まずご報告させて頂き、方針として承認頂ければ幸いです。コンクールについては例年通りの方針で平成26年7月より募集要項配布、開催は 平成27年2月～3月の予定

常会(企画)・・・予定

4月	講演 3Dのお話 会場で実演	5月	講演 樹脂の種類の色々
6月	総会 後フリーマーケット	7月	講演
8月	夏休み	9月	ギフトショー見学
10月	講演 物造り	11月	通販で取り上げられる商品は?・の話
12月	講演 特許と実用新案との違い、意匠の価値		
1月	新年会	2月	なるほど展
3月	なるほど展の反省会		

広報・・・予定

なるほど新聞の発行、マスコミへの対応、マスコミへの取材依頼、常会情報の告知欄投稿
ウェブページの更新、商品カタログ発行、商品ビデオの作成

商品審査

[方針] 客観的で透明性のある商品審査の仕組みを構築したいと考えています。

現在のところ、次のようなルールを考えています。(考え中です)

- ① 特許取得済 → フリーPAS
- ② 意匠取得済(根幹となるアイデアに関わる部分の意匠) → フリーPAS
- ③ 実用新案取得済、評価6 → フリーPAS
- ④ なるほど展で特賞、なるほど章を受賞 → フリーPAS

* 便宜的手段として、少なくともこの①～④は、自動的にOKとする。

* これ以外は外部有識者の判断を仰ぐことを含めて個々に検討する。

* ①～④でなくとも商品審査を通過する可能性はある。

(①～④の状態で商品審査に提出すると大変ありがたいですし、結果も早く出せます)

いずれの場合も、一旦OKとなつた後に問題が発覚し却下となる可能性もあります。